



姫騎士 徹底
くすぐり地獄 2



あはははははははは!!



ラフィーナ王国第一王女
姫騎士ソフィア



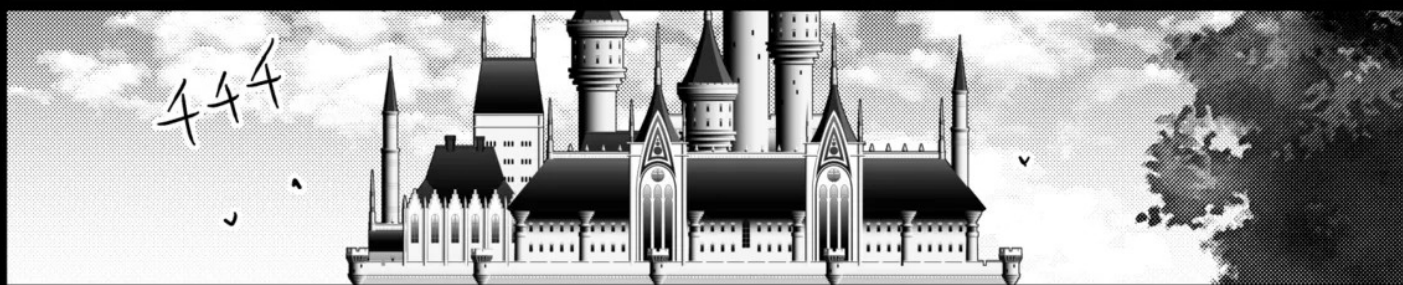


שיק

もう
限界……!!

「クッ」

モニカ：
ごめんなさい：





そっそうだわ…
私は敵城で
魔族に捉えられ…

また時を戻って
来られたのですね



姉様!!

時の宝玉が
光ってます!



姉様:
それ以上は
おっしゃらないで

時の宝玉の魔力が
尽き掛けて
いますわ…



一度魔力を
込め直さないと…

わたくしが
魔法部隊に
持っていきます

ええ…
頼みます
モニカ…

ソフィア姉様が
付けている首飾り【時の宝玉】は
我が国の魔法力を総結集させて
創り上げた宝具です

所持者の生命が
危機的状況に陥った時
玉に込められた絶大な魔法力で
時を巻き戻すことが
できるのです



おおモニカ様!
時の宝玉に
魔力を込め直すの
ですね!



つまり宝玉が発動する限り
姉様はどんな目に合っても
なんどでも戻ってくることで
できるのです

ラフィーナ王国の
直系しか扱えない
宝具ですよ
凄いでしょ

モニカ誰に
言ってるの…?



姉様ったら
やはり今度の出陣で
またサキユバスに
捕まって
しまったのね...

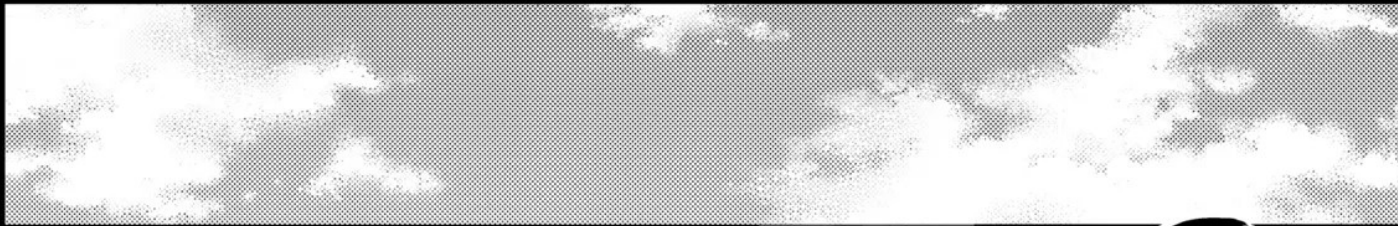
無防備に
さらけ出された
脇の下や
指一本動かせない
足裏をあんなに
激しく...

宝玉には
あと3つ
体験した未来が
あるようですね

フフフ...

ポオ

では順番に
見ていきましょう

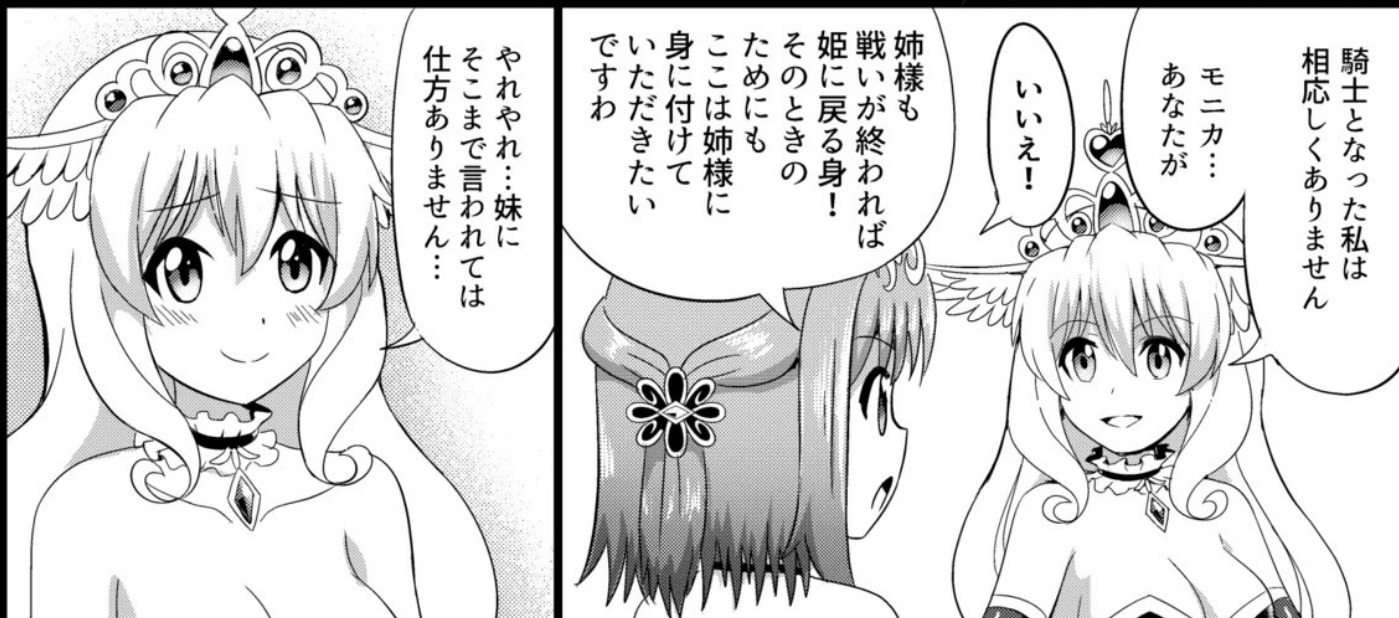


この靴は？

敵城の宝物庫で
回収しました！

我がラフィーナの
紋章が
刻まれており
魔族に奪われた
宝具のひとつかと！

こんな
宝具
あったかしら...



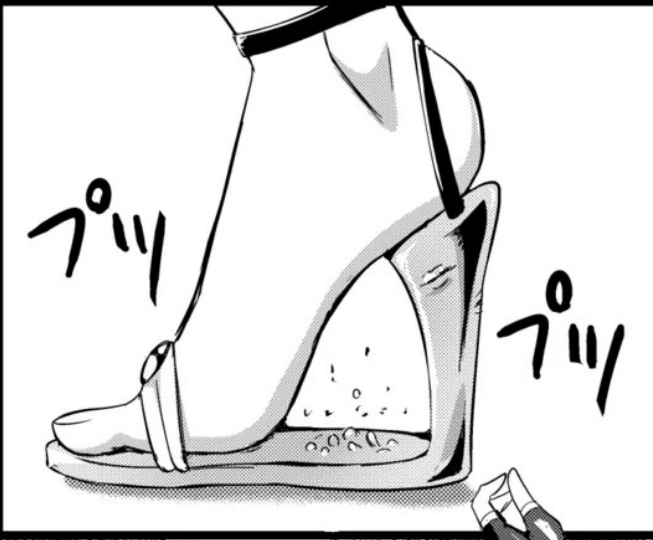
騎士となった私は
相応しくありません

モニカ：
あなたが

いいえ！

姉様も
戦いが終われば
姫に戻る身！
そのときの
ためにも
ここは姉様に
身に付けて
いただきたい
ですわ

やれやれ...妹に
そこまで言われては
仕方ありません...



どう？
似合うかしら？

さすが
姉様！
素敵ですわ！

ヒールを
履くなんて
いついらい
かしら…



あひゃひゃひゃひゃ
ひゃひゃひゃひゃひゃ!!

ね:
姉様!?

ソフィア様、
お気を確かに!

なにこれっ!
くすぐったいいい!!
ヒィヒィヒィ

そこやめてえええ!!
そこだけは
やめてええええ!!
ヒィヒィ

足の裏だけは
やめてえええ

えっ
へへへ!!

ハハハハハ
ハハハハハ!!!





たすけ
ひひひ
ひひひ



あひの裏もう
限界いいいい!!
あひの裏で
死んじゃうううう!!



時の宝玉で
戻ってきた姉様が
靴を切り捨てたときは
驚きましたが
こんなことに
なっていたなんて…

姉様は土踏まずが
特に弱いのに
あんなに沢山の
触手が群がって…

見るだけで
足の裏がムズムズ
しちゃいます…

じわ…



この記憶は
ここまでのようです

では次に
いきましょう

うう…

ここは…

確か
魔族の城で
気を失って…



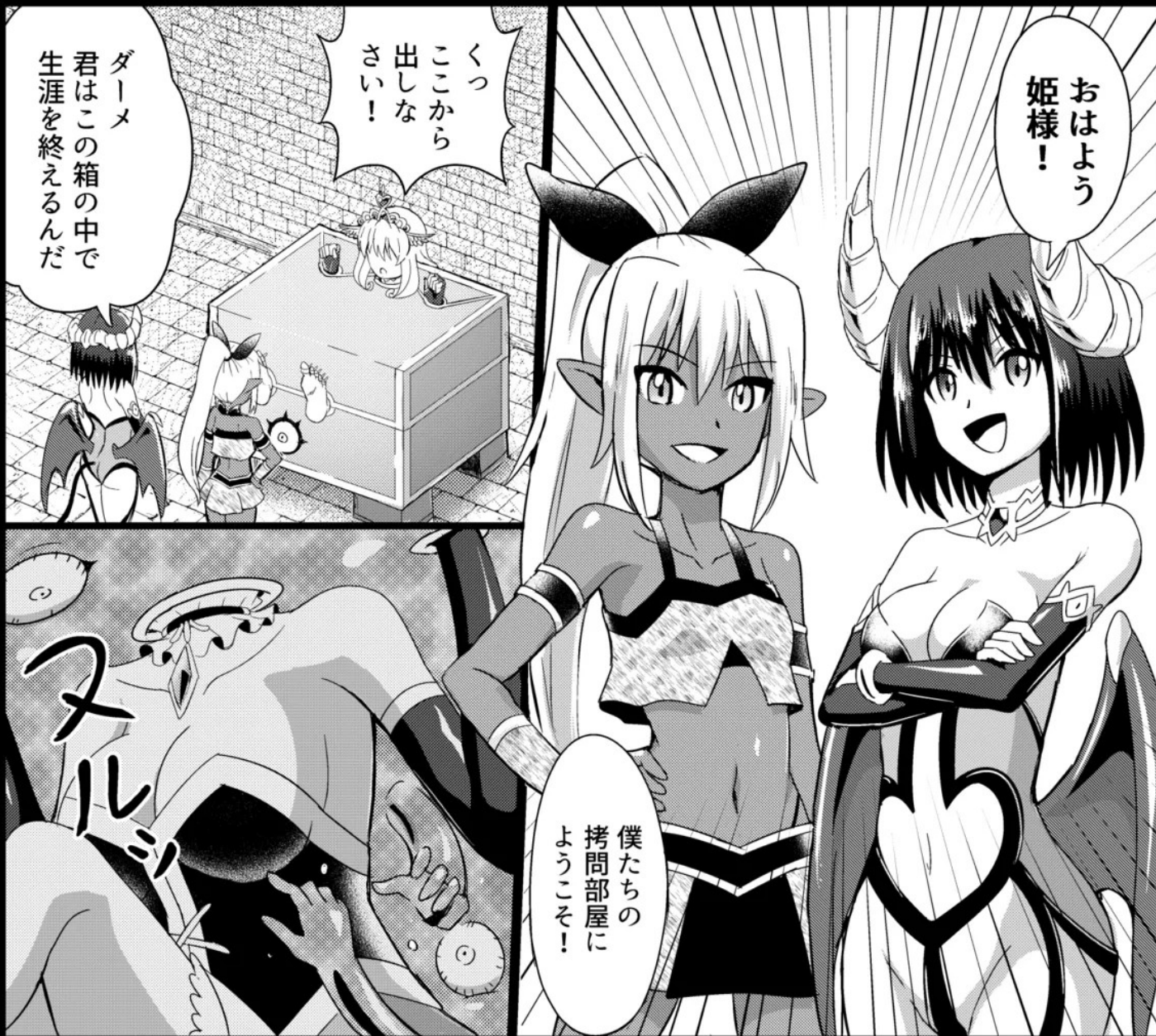
ガ

ジャ

ア

ア

!!







くしゃくしゃと死にゃううう!!



そう、
残念...いえ
なんでもないわ

今回宝玉に
込められた記憶は
次が最後のようです

全身の感度を
上げられた上で
休む間もなくすぐられ
さを辛かったでしょう...

どうやら姉様は
魔王軍に捕まり
拷問を受けていた
ようですわ...





ラフィーナ王女を
捉えたぞー！

姫を返して
ほしければ
武器を捨てろー！

くっ…
我ら
ラフィーナの兵…
姫様を
失うわけには…

人間どもの
武器を奪え！

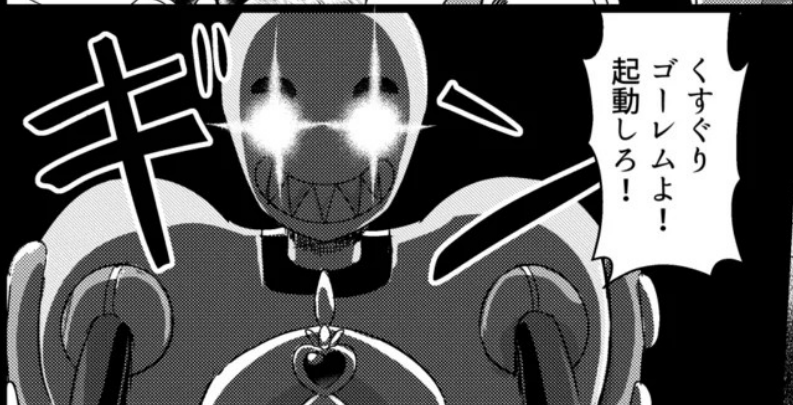
我々魔族の
勝利だ！



我らは投降した！
姫を開放しろ！

はー？

魔族に取引なんて
できるわけ
ないでしょー？



くすぐり
ゴーレムよ！
起動しろ！



今からラフィーナ王女の
公開処刑を実行する！！

ひっ！

なっ！？







もう許して
えええええ
ええええ!!
こちよこちよ
しないでえ
えええええ
ええ!!





見ないで〜!



いやあああああ!!

ニャよ
ニャよ
ニャよ



幸いこの宝玉がある限り
ラフィーナが
敗北することは
あり得ないでしょう



どれも
恐ろしい
体験だったわ

やはり魔物は
根絶やしに
しないと…



ということでは
皆さん



これから
姉様の活躍に
ご期待ください!

もう
こちょこちょは
いやあ〜!